

NEWS RELEASE

intoxicate

タワーレコードが自ら発信するレーベル“intoxicate records” 3年ぶりのニューリリース

ポスト・ピアソラ・ミュージック Salle Gaveau 「La Cumparsita」 2010/6/23 全国発売！

タワーレコード株式会社(本社:東京都品川区 代表取締役社長:高木 哲実 以下タワーレコード)では、本年6月23日(水)に、自社のインディーズ・レーベル“intoxicate records/イントキシケイトレコーズ”の名義で、約3年ぶりとなるニューリリース作品として、鬼怒 無月(きどなつき)率いるポスト・ピアソラを目指す五重奏団(キンテート)、Salle Gaveau/サル・ガヴォの3rd アルバム「La Cumparsita」¥2,100-(税込)を、全国発売することになりましたのでお知らせいたします。なお、CDの販売元は、タワーレコードの卸売り事業を行うタワーレコード・ディストリビューションが取り扱い、タワーレコード全店、タワーレコードオンラインの他、全国のCDショップなどで発売いたします。

今回の発売元となるintoxicate recordsは、タワーレコードのフリーマガジン「intoxicate/イントキシケイト」の編集コンセプト(=クラシック、ジャズ、ワールド、現代音楽などのジャンルに収まらない、またはジャンルを超越した音楽や周辺のカルチャーを紹介する)を具現化したインディーズ・レーベルとして、2004年、Fernando Saunders/フェルナンド・ソーンドース「I WILL BREAK YOUR FALL」の発売を皮切りに、これまでにCD/DVDあわせて15作品をリリース。今回のSalle Gaveau「La Cumparsita」が16作品目のリリースとなります。

intoxicate recordsでは、今後もジャンルを超越した良質な大人の音楽をお届けしていく予定です。

■ ニューリリース作品 Salle Gaveau「La Cumparsita」商品詳細

アーティスト:Salle Gaveau/サル・ガヴォ 鬼怒 無月(guitar)
喜多 直毅(violin)
佐藤 芳明(accordion)
鳥越 啓介(contrabass)
林 正樹(piano)

アルバム :La Cumparsita/ラ・クンパルシータ

価格 :2,100円(税込)

レーベル :intoxicate records/イントキシケイトレコーズ

販売元 :タワーレコード・ディストリビューション



- 1 La Cumparsita ラ・クンパルシータ (作曲 Gerardo Matos Rodríguez) (編曲 佐藤芳明)
- 2 Ecosistema representado por cuentos infantiles 童話で書かれた生態系 (作曲 林正樹)
- 3 Endiablamos al Diablo 悪魔にやられた悪魔 (作曲 佐藤芳明)
- 4 Rain at 3:00PM. 雨は午後三時に (作曲 鬼怒無月)
- 5 Magic shadow show 影絵遊び (作曲 喜多直毅)
- 6 Three Sundays in a Year 年に三度の日曜日 (作曲 鬼怒無月)
- 7 Saya melihat terang bulan di gang ロジウラのトゥランブラン (作曲 佐藤芳明)
- 8 Rhinoceros vipers marched 行進するライナセロスヴァイパー (作曲 鬼怒無月)
- 9 Afterglow above Jumbo-cho 神保町夕間暮れ (作曲 喜多直毅)
- 10 Messy order ぐちゃぐちゃな秩序 (作曲 鳥越啓介)

「La Cumparsita」ジャケット

ジャケットは、タイトル「La Cumparsita (ラ・クンパルシータ)=仮装行列」を、デザインで表現した特殊デザイン特殊仕様に。サル・ガヴォの熱意と、岡本太郎氏の作品を管理されている財団のご厚意により、同氏の作品を今回のアルバムに使用しています。

■ 本件に関するお問合せ先 ■

タワーレコード株式会社 広報室 担当:谷河(やがわ)、高橋、松本、伊早坂
TEL 03-3496-5245 E-mail press@tower.co.jp

■ Salle Gaveau アーティストプロフィール

ここはピアソラを見た夢の向こう側、すべての楽器が縦横無断に絡み合い、秩序を混沌を行き来する。 聴こえてくるのは唯一無二のSalle Gaveauという音宇宙

2003 年、鬼怒無月が「新しい音楽の可能性」を説いて集めたメンバーによる、ポスト・ピアソラ・ミュージックを目指す五重奏団(キンテート)。ヴァイオリン、ギター、ピアノ、ベースと、バンドネオンをアコーディオンへ変更することで、タンゴを超えて音楽の可能性を飛躍的に広げた。2007 年 1 月、1st アルバム「Alloy」を発表。4 月には「Rock In Opposition 2007 France Event」(France)に、Magma,Faust らと共に出演。2008 年にはシンガポールのモザイクミュージックフェスティバルにも出演し、その 6 月には待望の 2nd アルバム「Strange Device」を発表。さらに8月にはドイツ、オランダ、フランス、オーストリア、イタリアの5カ国を巡るツアーを成功させ、9 月にはパリの日本文化会館にて行われた国際交流基金主催による「Jazz in Japan 2008」に出演し海外からも高い評価を得ている。2010 年には国内ツアー後、再度ヨーロッパツアーも予定しており、「世界の Salle Gaveau」としての注目を集めている。



Salle Gaveau

■「La Cumparsita」特殊デザインジャケットの展開図



特殊ジャケット展開図

デザイン・コンセプト
タイトル「La Cumparsita(ラ・クンパルシータ)」
＝仮装行列」を、デザインで表現。

サル・ガヴオの熱意と、岡本太郎氏の作品を管理されている財団のご厚意により、以下の作品を今回のアルバムに使用させて頂きました。

[使用作品名]
ディスク型ブックレット
☐ 海辺の肖像 1973
☐ 午後の日(陶)1967

[インレイ]
☐ 太陽(ガラス)1978
☐ 手の眼(美術出版社/撮影酒井啓之)

[ディスク]
☐ 太陽の塔